

失礼します。前期最後の日、話をさせていただきますが、長話を喜ぶ人はいないはず。できれば短く済ませたい。ですが、これまでを振り返ると、そこには話したいことがたくさんあるんです。どうでしょう…というわけで、かいつまんで駆け足で話しますので、よろしくお願いします。

では、前期、印象的だったこと…!

- ①授業が素晴らしい! 挙手も教えあいも活発で反応もいい! 仲間同士で学んでいる感じが最高です。
- ②生徒会・委員会活動が素晴らしい! 前期執行部のすごさは前回お話しした通りですが、すべての委員会で新たな活動を企画し実現させたことも何気に快挙です。Next One、確かに見せてもらいました。
- ③ボランティア活動が素晴らしい! 地域だけでなく、広く市内の方々がどれだけ感謝し、喜び、称賛していることか! それだけの価値あることを、君たちはしているのです。
- ④日常が素晴らしい! 挨拶、時間行動、合唱、その他もろもろ、学校にいると何だか気持ちよさを味わえるような、そんな皆さんの生活ぶりでした。
- ⑤部活動や各種コンクール等での活躍が素晴らしい! ホームページでも紹介し続けましたが、大変に多くの表彰者が出ました。誠実に努力できる南中生だからこそです。
- ⑥体育祭がすばらしかった! なんかすごかったよね。感動的で熱い体育祭、私も忘れることはないでしょう。全校で円陣の組めるこの南中を、ものすごく誇りに思いました。
- ⑦どの学年も素晴らしい! こんなに元気で仲が良くてまとまっていて力のある1年生はどこを探してもいないでしょう。君たちの挨拶にたくさんエネルギーをいただきました。ありがとう。こんなに学び合いが上手で努力できてぐんぐんと力を伸ばしている2年生はどこを探してもいないでしょう。どんな3年生になってゆくんだろうと、今、楽しみしかありません。そして、こんなに活気があって優しく楽しくて働き者で頼りがいがあって、こんなに堂々と全校のお手本を務め上げることのできる3年生はどこを探してもいないでしょう。立派のひとつ、後期もよろしくお願いします。

私も、私以外の先生方も、瑞浪南中が日本一の学校であることを1mmも疑っていません。嘘だと思ったら、まずは担任の先生に「私たちって日本一?」と聞いてみてください。

というわけで、放っておけば南中のすばらしさをのどが枯れるまでしゃべり続けてしまいそうですので、話をこころで締めたいと思います。

まさに Next One な前期でした。ただ、私たちの挑戦はまだまだ後期に続きます。目指すは前期以上の後期でしょうね。後期もたくさんのドラマが生まれますようにと願い、私の話を終わらせていただきます。ご清聴ありがとうございました。